

## 編集後記

3年前に名古屋大学に移り、研究内容もIFMIFの液体リチウムターゲットの研究からBNCT用の小型中性子源の開発に変わり、核融合分野から離れてしまうことになると思っていましたが、編集委員という形でプラズマ・核融合と繋がり、また研究面も材料開発や中性子計測などこれまでとは違う形でより核融合と繋がりが強くなりました。編集委員としての任期はこれで終わりになりますが、これからも微力ながら核融合の発展にかかわっていきたいと思っています。

さて、いろんな方からいつも元気だね、と言われます。それもこれも10年前から体力づくりで始めたランニングのお陰だと思っています。この数年は年間数回フルマラソンに挑戦しています。走って何が楽しいの？ってよく聞かれますが、自宅近くの公園や海沿いなど、四季折々の草木花や風景を眺めながら走ると、頭がすっきりします。時には悩んでいたことが解決したり、アイデアが浮かぶこともあります。とはいえ、長い距離を走ると途中で嫌になってしまうこともあります。坂を上れば下りもあり、向かい風もあれば追い風もあり、辛くてあきらめたくありません。それでも仲間や応援してくれる人達から力をもらい、ゴールした時の達成感はひとしおで、次のチャレンジへの意欲が湧いてきます。これって研究に似てるなあって感じませんか？今の季節は梅雨。雨の日もあれば晴れの日もある。上手くいかない時もあるけれど、ゴールに向かって、今日も元気に走ります！（吉橋幸子）

私のいる佐賀大学の理工学部では2019年度から学科というカテゴリーが無くなりました。既存の7つの学科は12のコースに細分化されました。入学試験での振り分けをせず、1年次に全領域に共通する基礎科目と各コースについての講義（事実上の宣伝活動）を受けた後、前期末と後期末に希望を取って2年次から学生の希望に沿う形で各コースに配属される仕組みです。先日、1年生の希望調査を取ったのですが、私の所属する電気電子系は、下から1～2番目の人気で、他の分野に大きく水をあげられる結果になってしまいました。農水関係が強い地方独特の雰囲気もあるようです。

ですが、どういうわけか、大学のオープンキャンパスでトマトにプラズマを照射するような展示・説明をすると、アンケートが上から1～2番くらいの人気になるのが不思議です。プラズマ分野は、決して人気がない訳ではないようです。最近、大学の様々な部局や県や市の教育委員会、施設などからの講演や演習実験の依頼がかなり増えており、この編集後記を書いている今日も、佐賀市内の高校で理系女子を対象とするプラズマと雷検出の実験をしてくる予定です。

そのような機会は、皆さんの大学、研究機関でも増えていっているのではないかと思います。効率は非常に悪いかもしれませんが、将来を担う小中高生対象のアウトリーチ活動が、プラズマに限らず、今後の分野への人気を支える重要なツールのような気がしてなりません。

（三沢達也）

### プラズマ・核融合学会 役員

会 長	森 雅博		
副 会 長	豊田浩孝（推薦委員長：学会賞，男女共同参画委員長）	竹入康彦（推薦委員長：研究助成，研究部会連絡会委員長）	
常務理事	下妻 隆（総務委員長）		
理 事	浅野史朗 荒巻光利 大野哲靖（企業展示検討委員長） 岸本泰明（年会運営委員長）		
	木戸修一（財務委員長） 小西哲之 坂本瑞樹（編集委員長）		
	齊藤輝雄 篠原孝司 神野雅文（企画委員長）		
	中井光男 長谷川晃（広報委員長，支部・地区研究連絡委員長）		
	和田 元 渡邊隆行		
監 事	利根川昭，中村圭二		

### プラズマ・核融合学会 領域長

基礎 荒巻光利 応用 豊田浩孝 核融合プラズマ 大野哲靖 核融合炉工学 小西哲之

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：坂本瑞樹（筑波大） 副委員長：荒巻光利（日大）  
エディタ：酒井 道（滋賀県立大），比村治彦（京都工繊大），波多野雄治（富山大），城崎知至（広島大），藤田隆明（名大），村上定義（京大）  
編集委員：浅井朋彦（日大），有川安信（阪大），池添竜也（九大），諫山明彦（量研），今寺賢志（京大），岩田夏弥（阪大），宇佐見俊介（核融合研），大塚哲平（近畿大），小川大輔（中部大），乙部智仁（量研），小柳津誠（量研），桑原大介（中部大），栗田弘史（豊橋技科大），小林 誠（核融合研），齊藤誠紀（山形大），齊藤晴彦（東大），清水鉄司（産総研），高橋和貴（東北大），竹田圭吾（名城大），田中宏彦（名大），辻村 亨（核融合研），時谷政行（核融合研），松下恭子（東京理科大），森田太智（九大），安原 亮（核融合研），山田大将（長野高専），吉田雅史（山口大）

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛て送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第95巻第7号

編集・発行  
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷  
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2019年（令和元年）7月25日  
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: http://www.jspfor.jp/ 定価1,300円（税別）

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。